

(法第25条第4項係様式例「当該定款変更の日の属する事業年度の活動予算書」)

その他の事業がある場

〇〇年度 活動予算書

定款附則第5条の日付を記載します。

定款変更認証の日から××年××月××日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇

科目	金額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
入会金	5,000		5,000
正会員受取会費	10,000		10,000
賛助会員受取会費	50,000		50,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	30,000		30,000
施設等受入評価益	15,000		15,000
3 受取助成金等			
受取民間助成金	250,000		250,000
□□補助金	300,000		300,000
4 事業収益			
支援員養成事業収益	350,000		350,000
子育て環境調査事業収益	234,000		234,000
食品販売事業収益		1,000,000	1,000,000
5 その他収益			
受取利息	1,000		1,000
雑収入	5,000		5,000
経常収益計	1,250,000	1,000,000	2,250,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	800,000	300,000	1,100,000
法定福利費	15,000	10,000	25,000
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	5,000	2,000	7,000
人件費計	820,000	312,000	1,132,000
(2) その他経費			
会議費	10,000		10,000
旅費交通費	7,500	3,000	10,500
施設等評価費	15,000		15,000
減価償却費	6,800		6,800
消耗品費	9,700	5,000	14,700
その他経費計	49,000	8,000	57,000
事業費計	869,000	320,000	1,189,000
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		0
給料手当	100,000		100,000
法定福利費	5,000		5,000
福利厚生費	0		0
人件費計	105,000	0	105,000
(2) その他経費			
会議費	15,000		15,000
旅費交通費	2,000		2,000
減価償却費	5,000		5,000
消耗品費	5,000		5,000
その他経費計	27,000	0	27,000
管理費計	132,000	0	132,000
経常費用計	1,001,000	320,000	1,321,000
当期経常増減額	249,000	680,000	929,000
III 経常外収益			
経常外収益計	0		0
IV 経常外費用			
経常外費用計			
経理区分振替額	680,000	▲ 680,000	0
当期正味財産増減額	929,000	0	929,000
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			929,000

ここに記載している科目は一例です。法人に必要な科目を使用してください。「勘定科目一覧表」

定款のどの事業に関する収入なのか、分かるように記載します。

事業の実施のために直接要する支出を「(1)人件費」と「(2)その他の経費」に分け各科目ご

この事業費計の数値が事業計画の予算額欄の合計に一致している必要があります。

事業費以外の一般管理費支出を「(1)人件費」と「(2)その他の経費」に分け、各科目ごとに表示します。

役員報酬がある場合は、役員名簿で役員報酬を受け取る人が分かるように記載してください。

その他の事業で出た利益は特定非営利活動に係る事業に充ててはなりません。

この「次期繰越正味財産額」が翌事業年度の「前期繰越正味財産額」となります。